認 定 範 囲

（試験区分）

認定番号　ＶＬＡＣ－０１０－２

有効期限　2026 年 11 月 5 日

〔試験所（申請者/法人名）〕

富士通株式会社

〔試験場〕

富士通環境試験センター新川崎

〔試験場所在地〕

神奈川県川崎市幸区新小倉 1-1

〔認定試験区分〕

エミッション

放射妨害波　エンクロージャーポート

妨害電界強度試験

〔試験条件〕基準大地面上 測定距離: 3 m / 10 m, 測定周波数範囲: 30 MHz～1 GHz

〔試験条件〕準自由空間 測定周波数範囲: 1 GHz～40 GHz

伝導妨害波　AC電源ポート

妨害波電圧試験　〔試験条件〕擬似電源回路網

伝導妨害波　有線ネットワークポート

妨害波電圧試験　〔試験条件〕不平衡擬似回路網、容量性電圧プローブ

妨害波電流試験　〔試験条件〕電流プローブ

伝導妨害波　アンテナポート、RFモジュレータ出力ポート、チューナポート、ファイバーポート

妨害波電圧試験　〔試験条件〕不平衡擬似回路網、容量性電圧プローブ

妨害波電流試験　〔試験条件〕電流プローブ

希望信号電圧及び妨害波端子電圧試験　〔試験条件〕選択性高周波電圧計

イミュニティ

静電気放電試験	接触放電、気中放電、間接放電
放射電磁界イミュニティ試験	測定周波数範囲: 80 MHz～6 GHz
電気的過渡バースト試験	電源ポート、通信/信号ポート
サージ試験	電源ポート、通信/信号ポート
無線周波伝導妨害試験	電源ポート　測定周波数範囲: 150 kHz～80 MHz 通信/信号ポート　測定周波数範囲: 150 kHz～80 MHz
電源周波数磁界イミュニティ試験	
電源瞬停・ディップ試験	

電源高調波

高調波電流試験

電源電圧動揺・フリッカー試験

株式会社 電磁環境試験所認定センター

認 定 範 囲

（試験規格）

認定番号　ＶＬＡＣ－０１０－２

有効期限　2026 年 11 月 5 日

〔試験所（申請者/法人名）〕

富士通株式会社

〔試験場〕

富士通環境試験センター新川崎

〔試験場所在地〕

神奈川県川崎市幸区新小倉 1-1

〔認定試験規格〕

エミッション試験

VCCI技術基準: VCCI-CISPR 32:2016*1
FCC 47 CFR Part 15 Subpart B: ANSI C63.4-2014 (測定上限周波数40 GHz)
CISPR 32:2015*1, EN 55032:2015*1, J55032(H29)*1, CISPRJ 32:2017*1
AS/NZS CISPR 32:2015*1, ICES-003(Issue 7), CNS 15936:2016*1
*1 :付則H (家庭用衛星放送受信システムの屋外ユニット) を除く。
[注 1] エミッション試験において、設置場所における測定は認定範囲外である。

イミュニティ試験

IEC 61000-4-2:2008 /-4-3:2006+A1:2007+A2:2010 /-4-4:2012 /-4-5:2014+A1:2017 /-4-6:2013 /-4-8:2009 /-4-11:2004
EN 61000-4-2:2009 /-4-3:2006+A1:2008+A2:2010 /-4-4:2012 /-4-5:2014+A1:2017 /-4-6:2014 /-4-8:2010 /-4-11:2004
CISPR 35:2016*2, EN 55035:2017+A11:2020*2
*2 :広帯域インパルス伝導妨害、Annex F (ネットワーク機能)、Annex G(音声機能)、Annex H(電話機能)を除く。

電源高調波試験

IEC 61000-3-2:2018, IEC 61000-3-3:2013+A1:2017*3, IEC 61000-3-11:2001, IEC 61000-3-12:2011
EN 61000-3-2:2019, EN 61000-3-3:2013+A1:2019*3, EN 61000-3-11:2001, EN 61000-3-12:2011
JIS C 61000-3-2:2019
*3 :附属書A.1.2, A.2を除く。

株式会社 電磁環境試験所認定センター

試験所は上記の試験規格内に記述された試験活動に対してのみ認定される。
規格番号に版または年号が併記なき場合は、認定証発行時（2024.11.6）の最新版を意味する。